

宝塚市制70周年記念市民活動支援補助金 採択団体及び事業概要

団体名	事業名	事業内容
宝塚アマチュア無線クラブ	宝塚市制70周年記念局の開設・運営	宝塚市立東公民館にて4月1日から「宝塚市制70周年記念局」の運用を実施します。月に最低1回、全国のアマチュア無線局と交信し、宝塚市の魅力をPR。塩尾寺休憩所や中山寺星の広場などでも同様の活動を予定。年間20回、延べ約200人参加予定。公民館まつりや関西アマチュア無線フェスティバルなどでのPRも予定。また、「公民館先生」という講座イベントも企画し、アマチュア無線の普及と人材育成を促進します。
宝塚少年少女合唱団	宝塚市制70周年記念 宝塚少年少女合唱団第48回定期演奏会	4月14日の14:00から2時間、宝塚ベガ・ホールにて、団員55名・指導者6名による「宝塚少年少女合唱団第48回定期演奏会」を開催します。観客は約400名が参加予定です。演奏の内容は、宝塚市制70周年記念をテーマに掲げ、宝塚にちなんだ曲や1992年に宝塚市の委嘱により作成された組曲「青い地球と子どもたち」の数曲を演奏します。来年創立50周年を迎える当団体は、この演奏会の成功を50周年記念事業につなげ、宝塚の子どもたちと音楽の発展に貢献したいと考えています。
宝塚日本画協会	第38回宝塚日本画協会と宝塚70周年宝塚讃歌	5月17日から21日までの期間、宝塚市立文化芸術センター1Fサブギャラリーにて第38回宝塚日本画協会展を開催します。開催時間は10:30から17:30まで。開催期間中約700名の参加を見込んでいます。この協会展において、協会会員が市制70周年を讃える想いを込めて描いた絵画を展示します。
ソレイユラグビースクール	ラグビーを通して全ての子どもに健康を！	末広中央公園で開催するソレイユラグビースクールは、運動経験や能力の有無に関係なく、小・中学生の親子10組を対象としたラグビー体験と相談会を全4回開催します。実施予定日は、日曜日の朝10時から2時間。体を動かす楽しさや、礼儀・マナーの習得など、ラグビーを通じて体験します。体験後、理学療法士による体づくりの相談会や、元教員によるお悩み相談会も実施します。
高司小学校まちづくり協議会（交流企画班）	高司を伊丹西高校と盛り上げよう！	「つかさつ子学習ウィークwith伊丹西高校」は7月～8月の夏休み期間中の3日間、高司会館(或いは美幸会館)にて、伊丹西高校生による小・中学生50名を対象とした学習のサポート会やふれあいの交流会を開催します。「高司のまちを歩こう！with伊丹西高校」は10月～12月のうち1日、高司地区において地域住民全世代を対象とした、伊丹西高校生と地域協同のウォークラリーを実施します。参加者のやる気を高める景品も用意しています。
宝塚マンドリン・ギターオーケストラ	第30回定期演奏会	宝塚市立文化施設ベガ・ホールで、約350名ほどの観客を対象とした、演奏者約30名によるに年1回の演奏会を実施します。マンドリンやギター等で各種ジャンルの楽曲を演奏します。練習は月2回、宝塚市内の公民館で行なっています。宝塚市制70周年記念し、演奏会では「すみれの花咲く頃」をアンコール曲として演奏する予定をしています。
宝塚市手工芸協会	宝塚市手工芸協会40周年記念作品展	4月18日から22日まで、10時から17時（最終日は15時まで）に宝塚市立文化芸術センターで、「宝塚市手工芸協会設立40周年記念作品展」を開催します。手工芸の魅力とそのあゆみを広く伝えるため、協会員17名の代表作展示や、これまでの公募展・阪急展等の紹介パネル展示を予定しています。また、宝塚市制70周年と手工芸協会40周年を振り返るトークイベントをガーデンハウスで開催します。協会員の作品紹介の冊子発行や、これまでの展示会で協賛いただいた方に対し感謝状贈呈もある予定です。
ふれあいランニングパトロール宝塚	宝塚のお宝発見！！謎解きスタンプラリー	「謎解きスタンプラリー」を開催します。宝塚市内の名所を巡りながら、各所で手に入るスタンプと謎解きで市の歴史や文化を深く知る機会となります。10月～11月の期間うち、いずれかの土日の2日間を予定、参加予定人数は350名。全スタンプを集め、謎を解くと参加賞がもらえます。引換場所と時間については冊子に記載します。名所は中山荘園古墳、首地藏、木接太夫彰徳碑、伊子志の渡し、清荒神、宝塚神社等を候補としています。スタンプは市制70周年のロゴマーク入りにして分かりやすくしています。
おひるねコンサート活動部	おひるねコンサート《ピーターと狼》	8月24日に宝塚市立文化施設ベガホールで行われる一回限りのクラシック音楽コンサート、「おひるねコンサート」を開催します。全年代を対象に、宝塚ゆかりの音楽家による演奏と朗読が楽しめます。今回は特に、木管5重奏とピアノでの「ピーターと狼」の演奏を特集します。定員は約50名を見込んでおり、視聴者がリラックスしてクラシック音楽を楽しむことができる空間を提供します。なお、今回は通常の公民館ではなく、本格的な音楽ホールであるベガホールを使用します。
高松町自治会	高松地藏まつり	今年で26回目「高松地藏まつり」は、休止していた3年間を経て、再び高松公園にて開催します。日時は8月24日（土）17:30から21:00までを予定。公園の舞台では沖縄の太鼓踊り「エイサー琉鼓会」や地域住民による盆踊りを行います。まつりのプログラムは、エイサー、和太鼓、ビンゴゲーム、盆踊り、抽選を行います。観客数は約600名、夜店は自治会員が出店します。仮設トイレ設置と安全のため警備員を配置します。
70歳人生を語る会	70歳人生を語る会	中央公民館ホールで、70歳を中心とした宝塚市に対する「元気の出る提言」をテーマに、10人グループを5つづくりグループミーティングを行います。活動は全6回行われ、グループ内において70歳人生の経験測のなかでの提言を出し合い、まとめます。それらの結果を発表会で披露し、集約された提言は宝塚市へのバースデイレゼントとなります。

城丸自治会	老いも若きも城丸ワッショイ	子育て世代、子供、高齢者の交流を通じて、安心で安全な街づくりを目的とした「お祭りと防災啓発の取組み」を今年も実施します。参加予定者は70名程度で、自治会館と近隣飲食店舗にて行います。昨年も「秋祭りワッショイ」として60名以上の親子と元気な高齢者が参加し、同日の「防災安否訓練」には100名を超える会員の参加がありました。今年も同様に街のコミュニティを深め、彼らが互いに顔の見える繋がりを維持しつつ、防災について深く理解する機会を提供します。
アート集団 もはらびと	柿シブ染アートを宝塚特産にしよう！！	8月18日（日）13時～17時、宝塚文化芸術センター アトリエにて柿シブ染の講習とワークショップを開催します。インスタグラムでも作り方やイベント当日の情報を発信します。「SDGs捨てられてしまう物をアート作品に」と題して作品作り・ワークショップを行ってきました。今回は時間をかけて色合いの変化する柿シブ染を使ってイベントを実施します。
宝塚市グラウンド・ゴルフ協会	第3回市民ふれあいグラウンド・ゴルフ大会	宝塚市立スポーツセンター多目的グラウンドで、実施されるグラウンドゴルフのイベントです。開催時間は9：00～12：00で、参加予定人数は120名です。8ホール×3ラウンドのプレーをして合計打数を競います。その後、成績集計の時間を利用してホールインワン大会も実施します。当日は健康に関する賞品を用意しています。
宝塚市民生委員・児童委員連合会	宝塚市制70周年記念 こどもまんなかフェスタ	6月29日に東公民館ホールにて、6月30日に中央公民館ホールにて、市内の公立中学校の吹奏楽部の演奏会を開催します。予定参加者数は観客200名、出演者70～90名、スタッフ30名です。「こどもまんなか社会」の実現に向けた「こどもまんなか応援サポーター」として、市制70周年のお祝いも兼ねて、イベントを実施します。費用負担はありません。
福井・亀井自治会	福井・亀井自治会夏まつり	昭和49年から開催されている地域の伝統行事で、福井公園で年一回開催されます。会場には、子どもたちが描く未来像の絵画を掲出します。神輿を担ぎ、夜店を楽しむなど地域交流の場となっています。予定参加者数は600人、午後4時30分に神輿巡行、6時に夜店開店、7時から盆踊り、8時30分に抽選会、9時に終了します。
あっちゃんぶりけ	吹奏楽版組曲「ブラック・ジャック」を吹こう！！	宝塚市内のホールにて、市制70周年および手塚治虫記念館30周年を祝すコンサートを開催します。宮川先生と交流があった宝梅中学校吹奏楽部の卒業生たちを中心に、「ブラック・ジャック」を演奏し、当時の部活顧問を指揮者として迎えます。実施日程はホール抽選会にて決定、予定参加者数は約60名です。このコンサートで再び当時の熱気を再現し、市と記念館の周年記念を盛大にお祝いします。
宝塚山手台東自治会	「みんなで楽しく備蓄を進めよう！！～備蓄&ローリングストックの組み合わせ～」イベント	「みんなで楽しく備蓄を進めよう！！～備蓄&ローリングストックの組み合わせ～」という取組みを行います。場所は山手台東自治会館と山手台東2丁目公園で、対象は自治会会員および区域住民の約400世帯です。専門家による防災・備蓄講習会、小冊子制作、住民同士の講話会、備蓄支援、秋祭りでの展示・配布が主な活動です。これらは宝塚市市制70周年を記念し、自治会活動の再開を目指し、地域のコミュニケーション強化と防災意識の取り組みとして実施します。
親子で和文化に挑戦しちゃう会	親子で 御茶室体験〈お祝いのお茶会〉	正式な御茶室、宝塚山下松清軒で茶道体験を行います。茶道に関する基礎知識習得後、〈お祝いのお茶会〉“奉祝と宝塚”を表現し24名の参加者（親子2名1組×3組×4席）と共に楽しみます。各席の床の間の設え、御道具の取り合わせ、そして主菓子で【祝】を表現します。地元子ども達が日本文化への興味を深め、地元の文化に興味を持つ機会を提供します。
地方創生パートナーズ（宝塚チーム）	これからの空き家や管理不全土地を考えよう！	宝塚市立中央公民館・西谷会館で、セミナー及び個別相談会を実施します。参加対象者はそれぞれ市民50名です。セミナーは、相続土地在庫庫帰属制度や相続登記の申請義務化等について説明し、空家等対策特措法の改正の実例を紹介します。個別相談会は、司法書士、行政書士、土地家屋調査士、不動産業者、遺品整理業者による個別の相談会です。
コミュニティ末広広報部	周年祭	7月20日予定の夏まつりにて広報部で周年記念ブースを開設します。場所は宝塚市立末広小学校で、参加は1,000人以上の見込みです。記念グッズとして、子ども向けには缶バッジ等を、大人は公式LINE登録者にはクリアファイルはプレゼントします。公式LINE未登録者はその場で登録が可能です。ブース出店は多数予定しており、記念撮影スポットも用意します。また、来場者の中から満70歳の人に集まってもらい70周年記念の集合写真を撮影後にクリアファイルをプレゼントします。
宝塚 花の里・西谷ブランド協議会	宝塚北SAの物産展などで、緑豊かな宝塚北部、西谷の特産品と魅力を発信	「宝塚花の里西谷ブランド協議会」は、宝塚北部の特産品製造者グループで、特産品の販売促進と地域の魅力発信を目指し、4月から来年1月末まで、宝塚北サービスエリア及び市内販売先で卓上ポスター、ミニチラシ配布を行います。サービスエリア内では拡充版の物産展も実施します。参加予定人数は300人を見込んでいます。団体の詳細はInstagramを通じて発信し、売店への納品時にはロゴ入りジャンパー着用します。出店情報はポスターやチラシでお知らせします。
ドローンふれあいあそびグループ	親子で楽しもう！ドローンふれあいあそび	宝塚フットサルドームCABOで、小学生以上の子どもとその保護者を対象にドローンふれあい遊びを全2回実施します。第1回と第2回ともに実施時間帯は14:00～16:00で、参加予定人数は親子2～4組程度です。第1回ではトイドローンの飛行実験と安全計画策定、第2回ではドローンの基礎知識と操縦体験を行います。

売布ファイターズ	大谷翔平選手のグローブをつけて「野球やろうぜ！」	売布小学校で野球イベントを実施します。開催日は6月22日（土）1回限りです。参加予定者は50～70名で、地域の子も達を対象とします。活動内容は、大谷選手から寄贈されたグローブを使ったキャッチボールや、野球を通じて夢を大きくもつことの大切さ、その楽しさを伝えることで、野球を始める契機となる事業です。参加者全員にボールがクリアファイルを、さらにイベントで高得点を取った優秀者には特別賞として野球の下敷きを提供予定です。
中山台地域合同秋祭り実行委員会	中山台地域合同秋祭り（FESTA NAKAYAMADAI）	市制70周年と中山台ニュータウン50周年を記念して中山台地域で初の合同秋祭りを開催します。コミュニティ、自治会、地域内の店舗ファミリーセンター商人会、コープこうべなど地域全体が協力して開催します。参加人数は2,000・3,000人を予想し、場所はファミリーセンターを中心に中山ちどり、中山台会館周辺です。祭りでは地域の歴史紹介、フリーマーケット、ゲーム、飲食・物販、ビンゴゲーム、作品展示などの催し物があります。年1回、毎年開催の地域恒例行事を目指します。
光明町自治会	災害救助犬・警察犬とのふれ愛フェスティバル	光明第4公園で参加予定人数100人で実施します。内容は、警察犬訓練士3名、警察犬3頭、災害救助犬訓練士1名、災害救助犬1頭による追跡捜査作業と防衛作業及び災害時救助活動のデモンストレーションです。さらに、訓練士の指導のもと警察犬・災害救助犬との正しいふれあい方法の伝授とふれあい、ビンゴゲームの実施もあります。
売布小学校区まちづくり協議会	宝塚市制70周年・売布まち協25周年記念まつり	売布小学校で約1000人を対象に、小学生向けゲームコーナーのスタンブラリーを開催します。スーパーボールすくいやストラックアウト等のゲームで得たスタンプで景品をお渡しします。また協力団体による飲食の出店も予定しています。そして70周年記念の花火大会を実施します。安全第一を考慮し、市販の玩具花火を用いて行います。
宝塚温泉まつり実行委員会	宝塚温泉まつり（第4回）を軸に“自然の恵みと景観”を次世代に継承しコミュニティを発展させる事業	4月28日（日）の午前11時から午後3時、武庫川河川敷左岸などで子ども神輿巡行やわなげや紙芝居等のブース出店をします。雨天時は29日に延期します。子ども神輿が武庫川左岸や宝塚大橋などを練り歩きます。ブース出店では写真展示や各種遊び、クラフト制作、食べ物販売などのアクティビティを予定しています。また、宝塚市立宝梅中学校がステージMCを務めます。
宝塚エコネット	紙芝居によるホタルの説明と成虫ホタルの観賞会	6月1日（土）、逆瀬川の西山橋上方の内畑緑地公園内ホタルの里ピカピカランドで、午後5時30分から8時30分頃までホタル鑑賞会を開催します。会員が作成した紙芝居やホタルの飼育活動の紹介、さらにホタルの幼虫と成虫の観察、その後飛び交う成虫ホタルの観賞があります。参加予定人数は一般市民50名で、雨天時は延期の可能性があります。
Takarazuka Exchanger	お洋服の交換会 in Takarazuka	活動は3か月に1回程度の開催予定で、開催場所はアピアやソリオの催事場、公民館他の施設を予定しています。参加予定人数は1日100人程度を想定しています。参加者は自身の服と会場の服を交換し、服のライフサイクルや環境に対する影響を学びます。交換物は市内の同活動をしている会などから協力いただきます。ボランティアや市内のグループ、企業の協力も積極的に働きかけ、持続的な活動を目指します。問題点として、適切な服の提供や保管、ボランティアの確保などがありますが、こういった課題も地域や企業との協力で解決を図ります。
売布会館七夕まつり実行委員会	宝塚市制70周年・売布会館開場50周年記念七夕まつり	7月7日に売布会館及び駐車場一部で開催します。七夕まつり当日1週間前から売布会館玄関に笹の飾り付けを行い、当日は開館利用グループのパフォーマンスや子供向けゲーム、模擬店を出店します。参加予定者は300名で、会場内には来場者が交流できるスペースも設置します。伝統行事である七夕を通じて、地域住民とのふれあいとつながりを深めることを目指します。
亀寿会	敬老祝賀会	敬老の日9月16日に福井・亀井自治会館ホールで亀寿会会員30名と末成小学校の学生20名が参加して祝宴を開催します。時間は9時から11時半までを予定し、「敬老の日」と「宝塚市制70周年記念」を祝いつつ、健康体操や、玉入れ大会、輪投げ大会などのゲームを楽しみます。実行委員会は亀寿会役員11名と会員有志で構成し、福井・亀井自治会会長と末成小学校PTA会長が協賛を務めます。
吹奏楽団ウィンドバース	吹奏楽団ウィンドバース 第12回定期演奏会	6月22日（土）、宝塚ベガホールで第12回定期演奏会を開催します。開場は13時、開演は13時半です。参加予定人数は演奏会出演者50名、客数は約300名です。本公演では、宝塚市制70周年を記念してお祝いの言葉とともに「鉄腕アトム」の演奏をプログラムに取り入れます。
宝塚アーティスト協会	宝塚市制70周年記念アートフェスティバル	宝塚市制70周年記念のアートフェスティバルを宝塚伝統文化創造館で開催予定です。テーマは「音楽と美術の融合」で、会員約30組・60名が音楽演奏や美術展示を行います。来場者が美術鑑賞と生の音楽を同時に楽しむ空間を提供します。予想来場者数は約150名です。
野里荘園自治会	防災避難訓練（セミナー）&宝塚市第5地区地区防災計画の周知	野里荘園自治会内の公園と野里会館で、避難訓練と防災訓練を実施します。今回は従来の訓練と併せ、地震発生の仕組みと備えについてセミナーを行います。参加予定は自治会員の50戸の見込みです。同時に、宝塚市第5地区で作成されている地区防災計画をセミナー形式で説明、周知します。地区民生・児童委員には防災計画冊子を提供し、理解を深めて日常のさらなる活動に展開できるものと考えます。また、訓練参加者には防災意識向上のための簡易トイレを提供します。

ラ・ビスタ宝塚団地自治会	ふれあいフェスティバル	すみれが丘中央公園で10月中旬の日曜日に開催します。参加予定人数は1,000人で、イベントは1歳から5歳の子供と保護者を対象にふれあい遊び、小学生と高齢者の昔遊び、そして小学生と中学生のバスケットゲームを実施します。フリータイムには、保護者同士が楽しみながら交流を深め、情報交換の場になるようお茶とお菓子を提供します。また、防災意識の高揚を図るため、防災情報コーナーや電気コーナー、防災備蓄品コーナーを設けます。
ラ・ビスタ ささえ愛ネット	ラ・ビスタ ささえ愛ネット スマホ講座	ラ・ビスタ宝塚団地内集会室で、全6回のスマホ講座を開催します。対象は主にスマホを使い始めた高齢者で、参加予定人数は初級編と中級編の各20名です。初級編では初歩的な知識から学べ、中級編ではスマホの使い方の知識を深めます。各クラスは1回2時間、3回連続の講座となります。高齢者がスマホを使うことによって認知機能を高め、人との交流も生まれます。また、参加者はスマホを使って、宝塚の魅力や市民の姿を撮影し、その写真や街の情報をSNS等で発信します。
宝塚プロジェクト	70周年記念×バレエ×音楽公演～能登を応援しよう～	バレエ×音楽の公演をベガホールで11月30日（土）15:00～17:00に実施します。観客400人を予定し、令和6年能登半島地震の復旧に協力するため、入場料の一部と当日の募金で集めた義援金を被災地に送ります。世界的バレエダンサー、針山愛美さんとチューリッヒ芸術大学院卒のチェロ奏者、大熊勇希さん等が出演します。
記憶の中の「生」再現プロジェクト	宝塚「生」の祈り2025	今年12月初旬の土、日曜日に「みんなで積もう！「生」の石積み」を題して、中洲の「生」の石積作業を武庫川河川敷中州で行います。両日とも9時から12時までで、若年層も含む150人が参加します。1月16日の17時から20時は、震災30年を迎えて「宝塚「生」の祈り2025」を開催します。黙とう、ライトアップ、独唱、トランペット演奏等を実施します。宝塚市制70周年や阪神・淡路大震災から30年、「生」プロジェクト15年となります。宝塚大使の南理沙さんのハーモニカ演奏も予定しています。
中山台コミュニティ	宝塚市制70周年記念中山台コミュニティ防災訓練	中山台コミュニティの防災委員会は、多発する自然災害への対策として、避難訓練を新たに実施します。地元の全住民を対象に、中山五月台中学校体育館で予定しています。訓練日は9月または10月の日曜日で調整中で、定員は約100名です。簡易トイレや段ボールベッドの設置など総合的な防災について学びます。また、ペットとの避難訓練や、中山台地区の「防災手帳」を作成し、参加者に配布します。
こもたの推進委員会	こもたのカーニバル	宝塚市文化芸術センターで、12月1日（日）に「こもたのカーニバル」を開催します。参加予定人数は1,000人です。イベント内容は「宝塚市のこども写真展～宝塚市70年のあゆみ～」、飲食ブース、親子向けワークショップ（工作、体験）、お仕事体験です。目的は地域とのつながり強化、子育て支援の情報提供、高齢者の社会参加、そして、子育てグループの連携を通じた地域づくりの推進です。写真展には市民から募集した過去の子どもたちの写真70枚を展示します。また、11月30日（土）にもプレイベントを開催予定です。
阪急青葉台自治会	より安全・安心して住み良い、温もりと交流のあるまちづくりを目指して	令和7年1月に、防災イベントを開催予定で参加予定人数は70人です。体験避難訓練を通じて地域の安全を学ぶとともに、抽選で記念品も贈呈します。10月から、地域の犬を活用したワンワンパトロール隊の結成します。また、10月から月1回の高齢者向けフレイル予防対策の定例講習会を開催予定です。初回は田辺眞人氏を講師に宝塚市の歴史や文化を学びます。月1回の会合時では市歌を全員で斉唱します。
仁川小放課後遊ぼう会実行委員会	仁川小放課後遊ぼう会	仁川小学校運動場及びコミュニティ室で年間12回、「市制70周年お祝い遊ぼう会」を開催します。時期は4月～9月に10回、10月～12月に2回です。参加予定人数は、主に仁川小学校の子どもたちとそのご家族で、毎回約20人を予定しています。活動内容は自由遊びや、風揚げ、スライム作り等、特に大工遊びは10月から12月開催分で実施予定です。
宝塚自然体験サポート隊	冒険王国	「冒険王国」は親子向けの自然体験イベントで、宝塚自然の家及び西谷地域の公園等で実施します。7～9月の各月1回の開催を予定しており、実施時間は10時～15時、親子30組が参加します。4～8歳の子供とその保護者が対象で、ネイチャーロゲイニングを中心とした探検ゲームを通じて、コミュニケーション能力や自立心などを養います。宝塚市制70周年を記念し、地域の自然資源や歴史・文化を取り入れたミッションを設ける一方、ICTを活用したインタラクティブな体験も提供します。親子や地域コミュニティの絆を深める活動を充実させ、市内全体で記念すべき年を祝います。
安倉木もれび	演芸鑑賞会&親睦会	安倉第一団地の集会所にて、演芸鑑賞会&親睦会を実施します。約30名の参加定員で、「お笑い宅配便・ひまわり座」による歌や踊り、腹話術の鑑賞をします。鑑賞会終了後は親睦会とカラオケを行います。また、コロナで休止していた毎月1回のカラオケ同好会を再開予定です。
るーみゅーはっぴねす	小さな命にも火の鳥のキラキラが届きますように	引き取り手を探す猫のための支援活動を行います。具体的に、病気検査とワクチン接種を全頭を受けさせ、里親を募集するためのチラシを作成、配布します。検査、ワクチン接種は4月開始を予定。チラシ配布は6人で行い、週末の日中、公共の場所から順番に配布します。最終的には、保護団体と協力して、参加者50名の譲渡会を2回開催します。この活動を通じて、全ての生命が幸せに暮らせる社会を目指します。
コミュニティサロン虎乃家	安倉コミュニティ文化交流活動	宝塚市総合福祉センター3階大ホールで、全2回の落語会と演芸大会を開催します。この企画は宝塚市制70周年記念の特別企画で、各回14時から16時で、1回あたりの参加予定人数は100名以上です。第1回はアマチュア落語家4名、お囃子メンバーで構成の落語会、第2回は地域のフラダンスメンバーによる演芸大会となります。普段はコミュニティサロン虎乃家としての小規模な活動ですが、今回は広く一般参加者を募ります。

宝塚第一小学校区まちづくり協議会	共生の秋まつり 第4回 宝塚Uganまつり	武庫川右岸の広場で宝塚市の第6次総合計画に基づき、多世代交流や多文化共生を目指し、「親子で楽しめる縁日」を開催します。地域の諸団体が30以上のブースを出し、販売や体験活動を通じて人々が交流を楽しみます。参加対象は地域住民22,000人で、約1600人（スタッフ100人含む）が参加することを予想しています。「障害者と健常者が大喜利」なども開催します。このイベントは家族で出かけてもお金がかからず、ゆったりと過ごすことができます。
清荒神参道WEEKENDERS実行委員会	清荒神参道WEEKENDERS実行委員会2024	清荒神参道で、8月中旬の週末4日間実施します。20店舗が参道沿いで21時まで延長営業し、1,000名以上が参加見込みです。参道の賑わいを作るために照明や提灯などの装飾も追加します。既に多くの方がこの文化を認知し、毎年楽しみにしています。このイベントにより、普段は暗い参道界隈が夏のお祭りのな雰囲気。市制70周年を迎える宝塚市の新たな夏の夜の観光スポット作りに寄与します。
アマービレ音楽団	はじめましてオーケストラ 0歳からのファミリーコンサート	東公民館ホールにて、親子100組と一緒に音楽で遊べる未就学児童向けの演奏会を開催します。指揮者体験やバイオリン体験など、子どもたちが参加できる活動を用意しています。また、オーケストラの楽器紹介や体験、リトミックコーナー、季節の歌メドレーなどのプログラムも盛り込まれています。このコンサートは、子どもたちが各楽器の音色の違いや特徴を感じ、音楽を身近に感じることができるように設計されています。
ナビネット（宝塚支部）	ナビネット祭り	小学生を対象とした建設業の職業体験を末広中央公園で開催します。具体的にはタイル貼り、壁紙貼り、植栽体験、塗装体験などを体験できます。定員は1,600人で、参加費は無料です。
Shake Hand 3.11 inたからづか実行委員会	Shake Hand 3.11 inたからづか	ひらざこむ1のスペースで、デコ鮭の展示とワークショップ、東日本大震災に関する展示を2日間開催する予定です。参加予定人数は100名です。「おおつちおばちゃんくらぶ」によるShakeHand3.11inおおつち事業は、手のひらサイズの鮭のマスコットに加飾し展示するイベントで、大槌町の大地震からの復興を応援するというコンセプトで始まった事業です。
アドボカシー推進協会宝塚	わくわく梓なく世界一周 in 宝塚	7月21日（日）、宝塚芸術文化センターおおやね広場及びホワイエで、宝塚市内外から集まる約300名を対象とした海外文化紹介イベントを開催します。各国の文化を体験できるコーナーと、フェアトレード物品販売等も予定しています。多様な国と地域の紹介が予定されており、スタンプラリーを通じた「わくわく梓なく世界一周」の体験もできます。
絵本サークルピコ	祝☆宝塚市制70周年 ファミリー絵本コンサート	中山台コミュニティセンター3階多目的ホールにて、9月または10月の土曜日午前に、絵本と音楽を楽しむ無料イベントを開催します。親子20～30組と大人10～20人を対象に、絵本の読み聞かせとプロ奏者による音楽演奏を通じた感受性育成を目指します。参加は事前予約が必要で、託児サービスあり。今回は宝塚市制70周年を記念して、地域の歴史や未来への関心を喚起する特別内容を盛り込みます。中辻悦子さんの絵本、宝塚の60年をテーマにしたオリジナルストーリー等で楽しめます。また、子どもたちが身近な木琴の演奏も提供します。
関西学院大学 HoL[sanitize]（ホルブラ）	宝塚市制70周年記念 世代をつなぐスマホ講座	末成小学校で1月末に2日間、スマートフォン講座を開催します。各日午前10:00～12:00と午後14:00～16:00の2部制で、講師25人により宝塚市民（特に高齢者）15人を対象に講座をします。初日は基本的な使い方（画面表示、Wi-Fi設定、写真撮影、QRコード読取、ショートメッセージ利用）を、2日目には詐欺手口とLINEの使い方を学びます。
中筋南八王子会（防災部）	中筋南地区の親睦会（餅つき）	八王子神社境内で餅つき大会を開催します。この事業は、地域の防災力向上を目指し、コミュニティの絆を深めるための一環です。実施は一回のみで、参加予定者はだんじり祭りに関わる青年部と親子で、総勢50名です。時間は午前10時から午前12時です。この活動を通じて、地域の人々が互いに支え合う気持ちを育てることを願います。
キャンディBOX	親子で楽しもう！季節のあそび	宝塚市男女共同参画センター・ブレイルームにて、0～3歳の子どもと保護者を対象に季節のあそびを全3回実施します。毎回10:00～12:00の間に活動を行います。第一回は季節に合わせた工作、第二回は季節のおまつり、第三回は各季節ごとのお誕生日会となります。参加予定人数は親6名・子7名です。活動終了後はみんなでアトム体操を行います。
甲子園大学甲友会	「70周年クッキーをみんなで食べよう」イベント	市制70周年記念ロゴマークをプリントしたクッキー配布と写真撮影の活動を計画しました。学園祭の時期に実施するため、クッキーは専門業者から発注し、学生が手書きメッセージカードと一緒にラッピングします。過去の来場者数は、令和4年度に1,200人、令和5年度に900人でした。参加は無料で、地元の子どもやお年寄りも参加できます。この活動で、地元の皆さんと一緒に喜びを分かち合うことが狙いです。
ママノワ宝塚	mama's picnic in Takarazuka	宝塚市立文化芸術センターで、乳幼児を育てるママを対象に、子育てママのためのマルシェを開催します。休日の11時から15時まで、ハンドメイド販売ブースや飲食販売ブース、ワークショップといった多様なプログラムを用意。育児相談も可能で、定員250人です。子育てに悩むママ同士の交流の場の提供と、地域起業家の応援を目指します。

こころのケアの会	グリーフケアを知っていますか？	平林寺会館(社町4-7)でグリーフケアの普及を目的としたイベントを開催します。このイベントは、「ピンク&ブルーリボン運動」に賛同し、流産・死産・新生児死のご両親への思いを込めて「Wave of Light」に参加します。養護学校生徒や参加者からのメッセージを紙袋に集め、それぞれにLEDライトを入れてピンク&ブルーリボンの形に展示。静かな生演奏とともにライトアップします。対象者は、赤ちゃんを亡くされた方やその赤ちゃんに思いを寄せる人で、定員は約50人を見込んでおります。
サークルささるんと	親子で防災！サバイバルキャンプ	宝塚自然の家で、自然を体感しながら親子で学ぶ災害対策講座を実施します。対象は小学生以上の子供30名とその家族で、災害や地震に対する正しい知識と心構え、及び実際の対策方法を専門の講師が指導します。帰宅後も家族で意識を共有し、危険時に実践できるよう心構えと方法を学びます。親子で攻めの備えを持つことで、どんな困難も乗り越えられる心を育むことを目指しています。
子どもの居場所として	宝塚市制70周年記念 「てとて食堂feat.サイエンスショー」	総合福祉センターで、子どもたちが楽しく科学を学べる「サイエンスショー」を観覧する企画を実施します。参加予定人数は約50人で、参加費無料で子どもたちが食事の時間を有意義に過ごしながら学ぶ環境を提供します。ショー後には、子ども食堂で交流の時間を設けます。開催は週末が祝日に予定をしています。
日本シャンソン100年記念事業実行委員会	日本シャンソン100年記念第一回シンポジウム	9月1日、アピアホールにて開催される本イベントは、日本シャンソン100年記念の一部として実施します。内容は基調講演と有識者パネルディスカッションの第一部、及び宝塚歌劇OG歌手のシャンソンコンサートの第二部から成ります。14時開演、席数は150～180となります。チケット料金は1枚あたり2,000円の予定で、FM宝塚及び宝塚市文化財団の共催をいただく予定です。
たからづか縁卓まちづくりネット	「もっと」地域で子育て・他孫育て応援 講演&交流イベント	2月に開催された他孫育て講演会の成功を受け、子育て支援に興味のあるシニア層向けの新たなイベントを実施します。1つ目は6月8日（土）、10時から12時まで男女共同参画センターで開かれる「生きがい就労」やファミリーサポートセンターの活動内容についての講演会、参加費無料、定員50名です。2つ目は1月に「まちのつとめは ここある」で開催予定のシニアの子育て支援活動経験者によるお話し&交流会、参加費無料、定員15名です。どちらのイベントも一層地域の子育て・他孫育てを促進するためのものです。
長尾地区まちづくり協議会	長尾ふれあいフェスタ	11月3日（祝）、山本新池公園で『長尾ふれあいフェスタ』を開催します。予定参加者数1000人で、11時から15時まで開催予定です。ゲームや飲食ブース、地域団体の紹介に加えて物品販売やワークショップ、体操やなわとびなど皆が体を動かせる場所、そして音楽コンサートなど、芸術に触れる場も提供されます。地域の方々にとって新しい体験と交流の場となることを目指しています。
宝塚スマイルキッズ	ドッジボール練習試合	毎月第二、第四土曜日に宝塚市立高司小学校で、4チーム、約100人の参加者を集めた練習試合を年間18回、9時から17時まで開催します。年間を通じた企画です。
おしごとエキスポ	プロフェッショナルなママ、パパに、おしごとについて聞いてみよう(空の仕事編)	宝塚東公民館幼児室または学習室にて、航空業界のプロフェッショナルからのお話と実演ワークショップを全3回行います。具体的に、現役のパイロットと外資系キャビンアテンダントの方々から仕事の実態や日々の業務、体験談などを伺う予定です。実施時間は各回ともに13:15から14:45を予定。参加人数は一回当たり子ども20名（小学生から中学生対象）までです。
Let'sむこきゃん実行委員会	Let'sむこきゃん～楽しく身につく「防災力」～	11月9日（土）～10日（日）に、武庫川河川敷左岸（宝塚～宝塚南口周辺）で社会実験を実施します。参加予定人数は、第1部が300名、第2部が100名、第3部が20名です。本事業は、焚き火体験や防災ワークショップを通じて、市民の連帯感を醸成し、環境への理解や生活力の育成、危険認知・回避能力の向上を目指すとともに、新たなコミュニティの形成を促します。実施内容は、防災啓発・ワークショップ、火起こし体験、おもちゃの交換会、焚き火を囲んでの語り場、手持ち花火、テント泊体験、ラジオ体操、朝のコーヒー、河川敷クリーンアップ等です。
西雲雀丘すみれ会	生演奏で楽しむ非日常のひととき	西雲雀丘すみれ会の会員2名が所属する楽団を招いて、音楽を通じて安らぎと和みを届ける企画を東公民館ホールか雲雀丘倶楽部ホールで実施します。この中で、宝塚市ゆかりの楽曲を特徴とした演奏会を開催します。定員は70名です。来場者には記念品が提供されます。
義道館	空手TEAM道 体験会	安倉小、安倉北小、長尾中の体育館で全3回、19:00から20:15まで空手無料体験会を開催します。参加予定者は30人で、幼年から小学生までが対象です。体験会チラシは各学校に配布します。イベントでは音楽をかけ、縄跳びや馬とびなどを取り入れて楽しく体を動かします。保護者の皆さんには、子どもたちを見守ると共に情報交換の場としてご利用いただけます。